

肥大型心筋症のタイプ別による心筋性状の差異に関する研究 : 心臓 MRI で得られるパラメータを用いた検討

研究協力をお願い

この研究は、中央倫理委員会の承認および研究機関の長（学長：弦間昭彦）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、この研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

2021 年 10 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに、日本医科大学付属病院において肥大型心筋症と診断され、T1 mapping および遅延造影を含む心臓 MRI が施行された患者さん。

2. 研究の目的

この研究の目的は、日本医科大学付属病院で得られた心臓 MRI の心筋性状のデータを解析し、肥大型心筋症の各タイプ内あるいはタイプ間で差異や特徴があるかを検討して、新たな薬剤（抗ミオシン製剤など）が有効と考えられる心筋性状や侵襲的治療が有効な症例を予測するための基礎的なデータを確立することです。

3. 研究の方法

この研究は日本医科大学付属病院で実施する研究であり、研究責任者および研究事務局は 放射線科 天野康雄です。

2021 年 10 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに、日本医科大学付属病院において肥大型心筋症と診断され、T1 mapping および遅延造影を含む心臓 MRI が施行された患者さんの心筋性状のデータ（心筋厚、T1 値、遅延造影等）を解析し、肥大型心筋症の各タイプ内あるいはタイプ間で差異や特徴があるかを検討します。

研究実施期間は実施許可日から 2027 年 3 月 31 日までです。

この研究は、外部機関との利益相反はありません。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料 : なし

情報 : 年齢、性別、原病に関わる突然死のリスク因子、使用薬剤、心臓 MRI 画像および心臓エコー検査で得られる定量データなど

利用を開始する予定日 : 実施許可日

情報の取得の方法 : 研究目的でない日常診療の過程で取得

この研究に関する情報は、個人が容易に特定されないように記号化した番号により管理されます。情報は施錠可能な放射線科カンファレンス室内に設置された、インターネットに接続されていないパスワード保護されたパーソナルコンピュータに保管されます。患者さんの個人情報を個人が特定できる形で使用されること

はありません。

患者さんから研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報速やかに廃棄し、この研究に用いることはありません。また研究結果の報告、発表において個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

この研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧できます。

情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学付属病院 放射線科 天野康雄

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号 : 03-3822-2131 (代表) 内線 : 6755

メールアドレス : ya-amano@nms.ac.jp